

部活動地域展開におけるアンケート【保護者】

【実施期間】 令和8年2月4日（水）～16日（月）

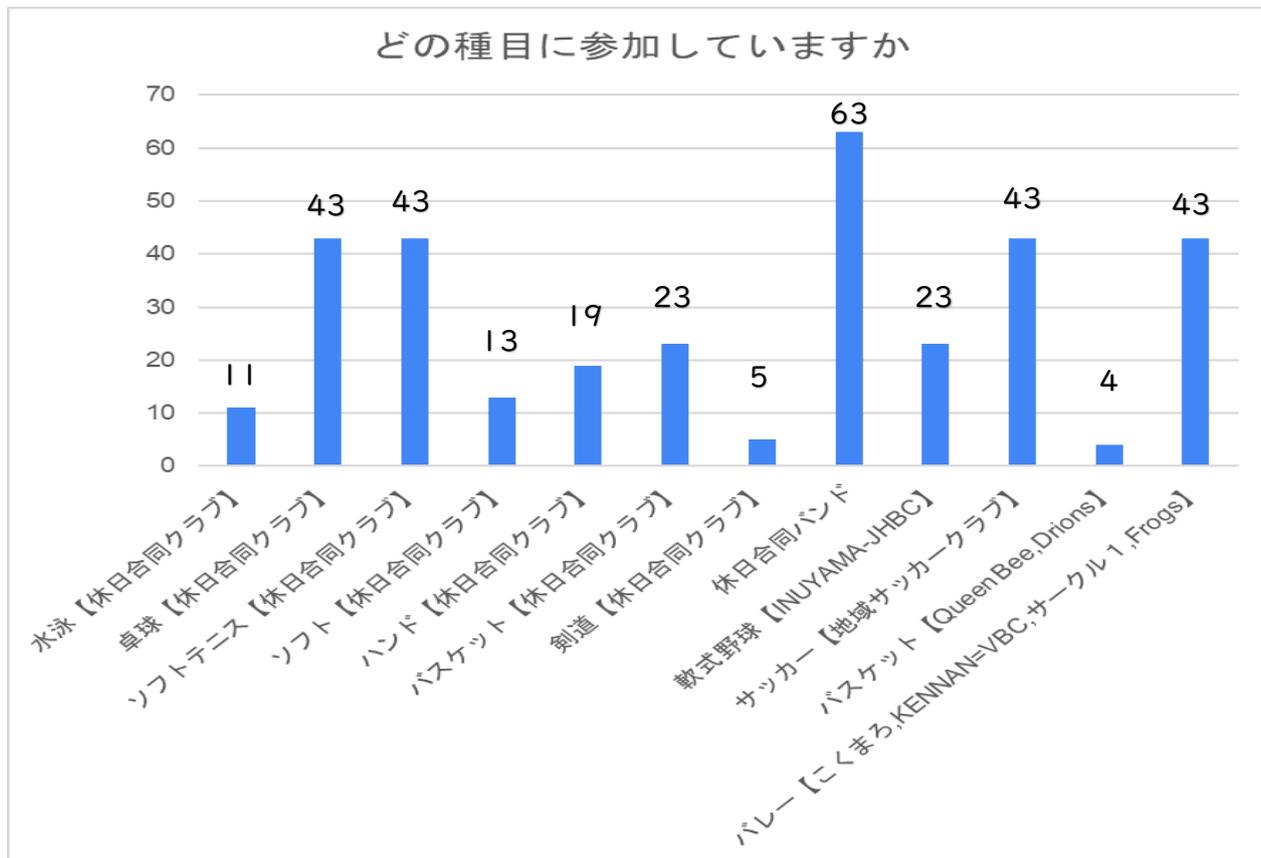
【回答数】 476人

1 現在、お子さんは休日合同クラブ・休日合同バンドに参加していますか。(476人)

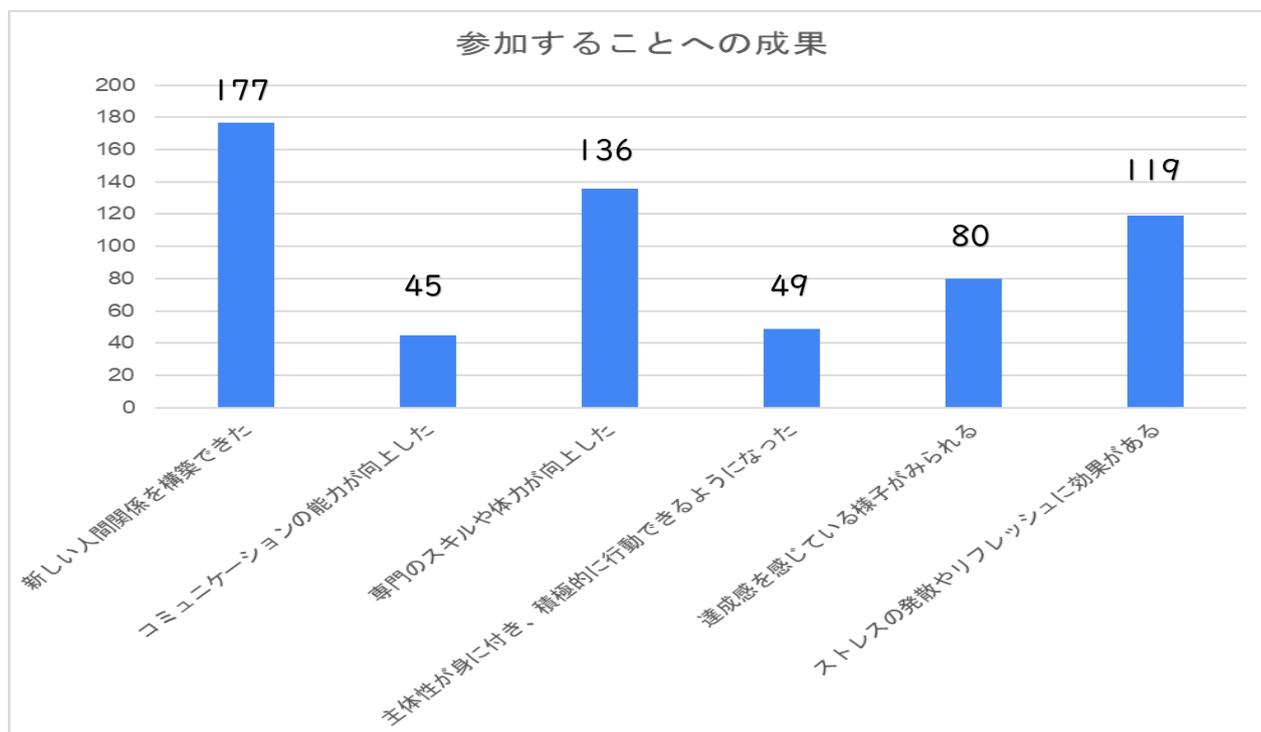
はい・・・69.7% (332人)

いいえ・・・30.3% (144人)

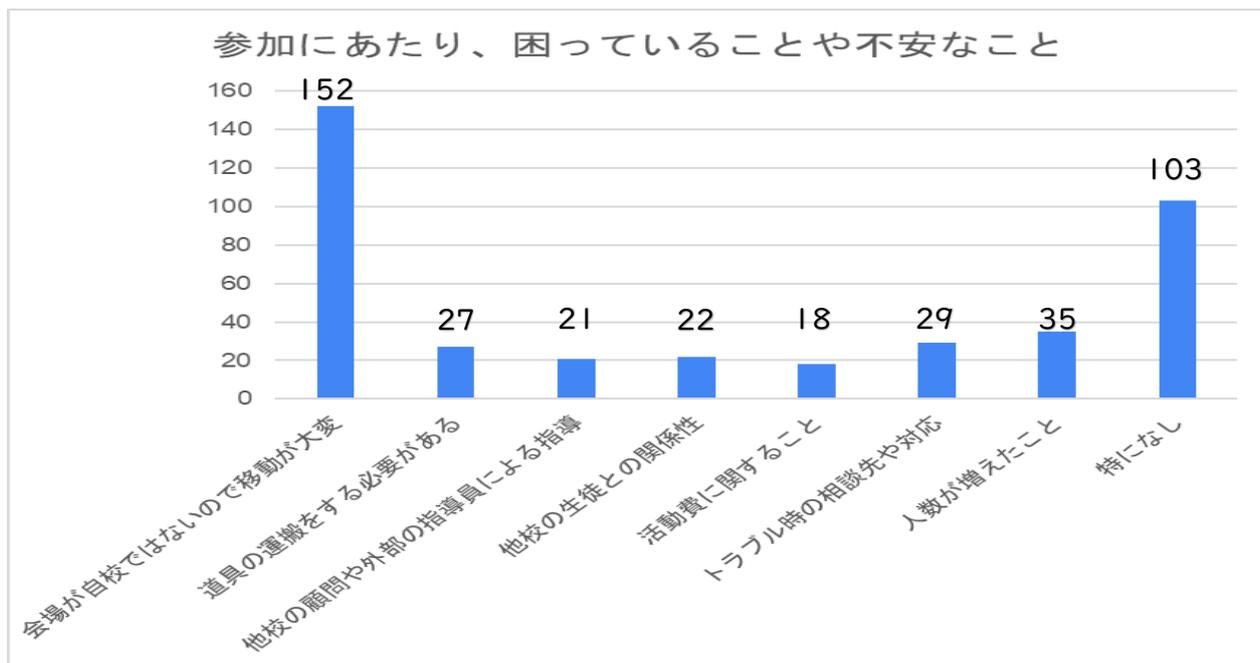
2 どの種目に参加していますか。(332人)



3 参加していることでよかったことや成果として感じていることは何ですか。(複数回答可)



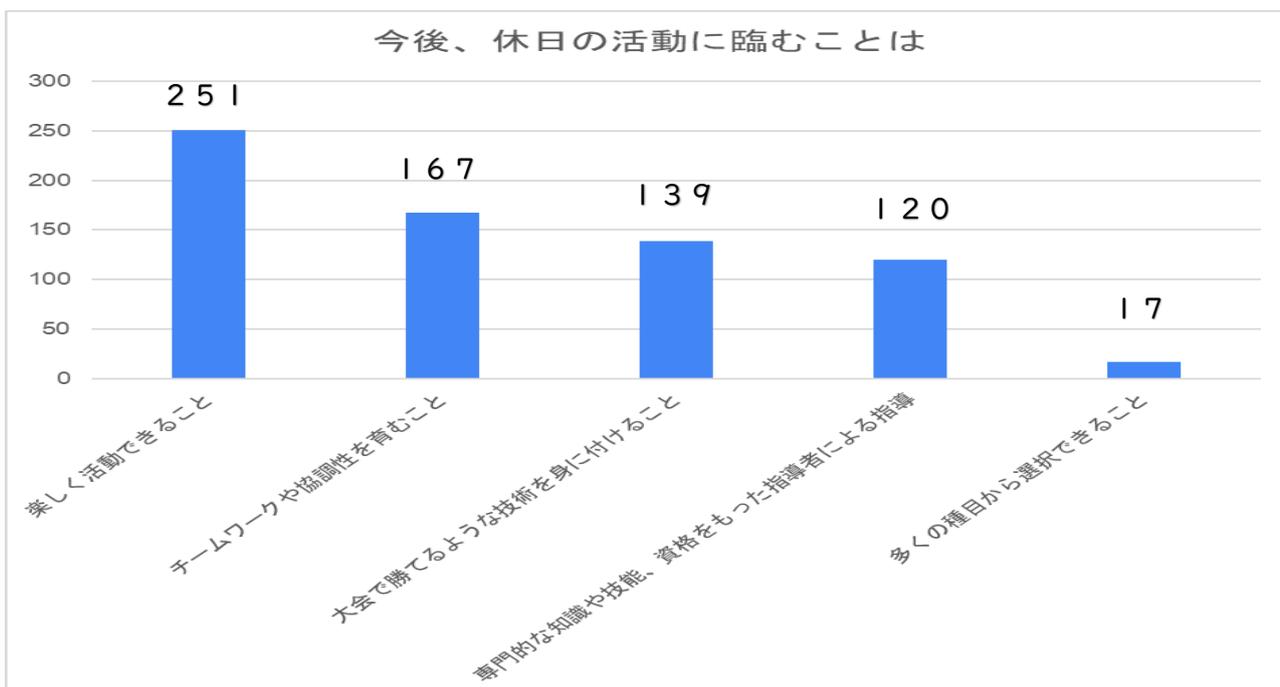
4 参加していることで困っていることや不安なことはありますか。(複数回答可)



その他

指導員が学校の先生(教育のプロ)ではないので、指導方法など研修があるとよい。
休日に仕事の日もあるので、送迎ができず参加できないことが多い。
同じ中学からの参加人数が少なく、1人の時もあるので寂しい。
子供達が活動継続に不安を抱いているので、クラブチームとして活動できるよう、学校だけの関与ではなく、市や県の方で早急に対応してほしい。
球技系の種目はコミュニケーションが大切だが、練習日が少なくチームプレイが成り立っていない。
大会等の試合が少なくなることでのやり甲斐がなくなる。
地域などからの演奏依頼の機会が減った。
来年度は犬山以外のクラブチームに所属している場合、試合に出られないという話を聞いた。入部の際、3年生の夏の大会までは試合に出られると聞いていたので心配である。

5 今後、休日の活動に臨むことを教えてください。(複数回答可)



6 今後、休日の活動に臨むことを教えてください。(子どもが参加していない保護者の自由記述)

①大会等、明確な目標を掲げる、②生涯スポーツとしての裾野を広げる、③多様な人とのコミュニケーションの場を設ける。
それぞれの種目がどのような活動内容を行なっているのか、時間・場所など、定期的に告知があると、休日合同クラブ・バンド・地域クラブの全容把握ができて、生徒や保護者も選びやすい。
チームメイトへの思いやりの心を育ててほしい。
やり甲斐のある、人間力の上がるような活動ができることを望む。
学校がない日の子供たちの居場所であってほしい。
子供だけで移動できる場所で活動費を安くして実施してほしい。
休日に参加しない生徒が平日の部活内で孤立しないように配慮してほしい
子供たちが自ら選択し、生き生きと活動できる場所であってほしい。また、家庭環境や金銭的な理由により、参加したくても参加できない子供への補助や対策も考えていただきたい。
室内でする部活(美術・パソコン)も子ども大学の講座として広げてほしい。
部活とは違う様々なジャンルの活動があると良い。